

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	交野市域の快適な暮らしを実現する下水道整備の推進（その3）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	交野市											
計画の目標	流域関連公共下水道の渚処理区域の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	720	A	720	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	下水道による下水道処理区域内人口普及率を95%（R2当初）から96%（R6末）に増加させる。			
	渚処理区域の下水道処理区域内人口普及率（%）	95%	%	96%
	渚処理区域の下水道処理区域内人口普及率（%）=（渚処理区域の下水道整備区域内人口（人））/（渚処理区域の行政人口（75,831人））×100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	渚処理区 汚水管渠整備	汚水管 =200 L=1000m	交野市						317		-	
	A07-002	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	茄子作第2処理分区 汚水管渠整備	汚水管 =250 L=400m	交野市						170		-	
	A07-003	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメントに基づく改築・更新	ストックマネジメント 調査、点検、改築実施	調査	交野市						100		策定済
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-004	下水道	一般	交野市	直接	交野市	管渠(汚水)	新設	鴻池処理区 汚水管渠整備	汚水管 250 L=400m		交野市						100		-
	A07-005	下水道	一般	交野市	直接	交野市	-	新設	し尿受入施設整備	施設整備基本設計		交野市						33		-
											小計						720			
											合計						720			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

交野市社会資本総合整備計画の事業に係る事後評価実施要綱に基づき評価を実施

事後評価の実施時期

令和8年3月

公表の方法

交野市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

流域関連公共下水道の渚処理区域の下水道整備を行ったことにより、良好な環境と快適な暮らしを実現することができた。下水道処理区域内人口普及率も最終目標値を達成した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

下水道未普及地域の下水道整備を行い、良好な環境と快適な暮らしを実現する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	人口普及率97% = 整備区域内人口72,869(人) / 処理区域内人口74,639(人) × 100	
	最終目標値	96%
	最終実績値	97%

